

自主防 うつべ 第13号

「平成25年度 各自治会単位防災訓練」

平成25年度 内部地区防災訓練実施報告

平成25年5月～6月に各自治会単位で実施されました。

1. 目的
 - 1) 一次避難所での人員安全確認及び誘導における問題点の発掘
 - 2) 各地区自主防災隊(自治会)内の被害状況収集訓練
 - 3) 各地区自主防災隊(自治会)の有事の組織体制と機能確認
2. 想定

〇月〇日(各町訓練実施日)午前8時00分 熊野灘を震源地とするマグニチュード8.4の巨大地震発生。四日市市では震度6弱を観測。家屋倒壊や家具転倒によるけが人が出ている模様。停電や断水(水道)も多く、電話(携帯)は不通状態。道路の損壊箇所も多数あり。
3. 各自治会による訓練状況



出張講座聴講(采女町南部)



土壌づくり体験(采女町北部)



放水訓練(南小松町)



震度5～7の体験(中堀町)



消火器による訓練(東原町)



負傷者運搬訓練(波木町第三)



担架訓練(高塚町)



担架による搬送訓練(泉町)



消火栓放水訓練(采女町西部)



被災状況集計(北小松町)



応急手当訓練(波木町第二)



消火栓放水訓練(波木南台)



避難場所の確認(森力山町)

災害は、忘れたころにやっ
てきます。万一災害が発生
した場合には、「自らの命
は自ら守る、自らの地域は
自ら守る」ため、防災訓練
に参加することはとても大

**防災訓練と、人と人の普段の絆つ
りの両輪で、地域防災力アッ
忘れていないか減災行動の基本動作**